

荒川下流タイムライン(拡大試行版)

荒川下流タイムライン(拡大試行版)について	p1
荒川下流タイムライン(拡大試行版)	p2
【別紙】 荒川下流タイムライン(拡大試行版)	p25
【参考 1】 荒川下流タイムライン(拡大試行版)が想定する気象情報・水位・雨量等	p26
【参考 2】 荒川下流タイムライン(拡大試行版)の運用について	p27
【参考 3】 荒川下流域を対象としたタイムライン専門部会名簿	p28

平成 29 年 5 月 9 日

荒川下流域を対象としたタイムライン(事前防災行動計画)専門部会

荒川下流タイムライン（拡大試行版）について

荒川下流タイムライン（拡大試行版）（以下「荒川下流TL」という。）とは…

- 平成 19 年 9 月台風第 9 号の降雨を想定最大規模に引き伸ばした降雨による荒川本川の破堤を一つのシナリオとして、各参加機関が決定している防災行動項目を時系列的に整理し、取りまとめたものである。
- 標準的、典型的、共通的（以下、単に「標準的」という。）な防災行動項目を取りまとめたものであり、時間的制約等が厳しい災害時において、チェックリストとして有効であるとともに、各参画機関の判断のサポートツールとしても有効なものである。
- 一方で、水災害は状況に応じて変化することから、参画機関は、台風、降雨、河川の状況等によって時間軸や災害外力が異なるという認識の下で対応する必要がある。
- 東京管区气象台と荒川下流河川事務所は、現実の台風や河川の状況が荒川下流 TL のどのレベル（及び目安の時刻）にあたるかという情報を各参画機関に伝達することとしている。
- 各参画機関は、この情報を踏まえ、その都度、台風、降雨、河川の状況等を考慮し、各防災行動項目の実施について責任を持って判断することとしている。
- 現時点までの検討結果を取りまとめたものであり、今後も現実の台風に対する運用結果や演習・訓練等の実施状況を踏まえ、ふり返し、見直しを行うなどにより、充実・改善や更なる拡大・深化を図ることとしている。

●荒川下流タイムライン（拡大試行版）の位置付けについて

- ・ タイムラインとは、台風来襲等による水災害に対応する防災行動、とりわけ標準的に行われる全体及び各機関の防災行動を、行動や準備に要する時間等も考慮してあらかじめ時系列的に整理しておくことにより、時間的制約等が厳しい災害発生時における防災行動を効率的かつ効果的に行うことを目指すためのツールである。
- ・ タイムラインは、平成 24 年に米国を襲ったハリケーンサンディに対してニュージャージー州で活用され、大きな効果を発揮した。具体的には、あらかじめ、ハリケーン来襲時に何が起こるのかというリスクを評価し、共有したうえで、そのリスクに対して必要となる行動を、事前の防災行動として「いつ」、「何を」、「誰が」を明確化し、時間軸に沿って整理したタイムラインを用いて防災行動を実施したことにより、被害の低減を実現した。
- ・ 我が国においても、台風災害による被害を最小化するためには、気象や河川の状況に応じて関係機関が連携しつつ各自の責任を全うする必要があり、災害発生時に何が起こり、防災行動として何を行わなければならないかを想定したうえで、タイムラインを用いて標準的な災害の進行を共有し、その災害に対して必要となる防災行動を一体的に準備しておくことが極めて効果的である。
- ・ このタイムラインを我が国にも導入すべく、平成 26 年 8 月に「荒川下流域を対象としたタイムライン（事前防災行動計画）検討会」を設置し、荒川下流部右岸の東京都北区・板橋区・足立区を対象とした地域をモデルエリアとして、参画機関（20 機関 37 部局）が全国に先駆けて検討を進め、平成 27 年度より運用してきた。

- ・ また、平成 27 年 9 月関東・東北豪雨を踏まえて、「水防災意識社会 再構築ビジョン」が新たに策定された。これを踏まえ、荒川水系では関係機関からなる「荒川水系（東京都）大規模氾濫に関する減災対策協議会」、「荒川水系（埼玉県）大規模氾濫に関する減災対策協議会」が平成 28 年に設立され、「水防災意識社会再構築ビジョン」に基づく荒川水系の減災に係る取組方針」がとりまとめられ、タイムラインの策定・運用等に取り組むこととしている。
- ・ これを踏まえ、平成 28 年度より対象エリアを荒川下流部の洪水浸水想定区域にある全ての市区に拡大するとともに、これまでの運用結果等を踏まえてふり返し、見直しを行うなどにより、参画機関（33 機関、45 部局）が検討を進めてきた。
- ・ 荒川下流タイムライン（拡大試行版）（以下「荒川下流TL」という。）は、平成 19 年 9 月台風第 9 号の降雨を想定最大規模に引き伸ばした降雨によってもたらされる荒川本川の堤防の決壊による水災害を対象とし、その水災害の進行を1つのシナリオとして、荒川下流部にどのような事態が発生するかを共有したうえで、各参画機関がそれぞれで必要とあらかじめ決定している防災行動項目を、時系列的に整理し、取りまとめたものである。
- ・ 荒川下流TLは、水災害に対する標準的な防災行動項目を取りまとめたものであり、災害時におけるチェックリストとして有効であるとともに、水災害時における各参画機関の判断のサポートツールとしても有効なものである。
- ・ 一方で、水災害は降雨等の状況に応じて変化するものである。参画機関は、この変化に対する対応が必要であることを念頭に、荒川下流TLが上述のとおり 1 つのシナリオに沿って取りまとめられたことを踏まえ、現実の水災害に対応する必要がある。すなわち、現実の台風接近時には、当然ながら平成 19 年 9 月台風第 9 号の降雨を想定最大規模に引き伸ばした降雨と同一の時間軸とはならず、台風、降雨、河川の状況等によって時間軸や災害外力が異なるという認識の下で対応する必要がある。
- ・ そのため、東京管区气象台と荒川下流河川事務所は、現実の台風や河川の状況が荒川下流TLのどのレベル（及び目安の時刻）にあたるかという情報を各参画機関に伝達するとともに、各参画機関は、この情報を踏まえ、タイムライン検討時に整理した標準的な対応関係に基づき、その都度、台風、降雨、河川の状況等を考慮し、各防災行動項目の実施について責任を持って判断することとしている。
- ・ 荒川下流TLは、現時点までの検討結果を取りまとめたものであり、今後も現実の台風に対する運用結果や演習・訓練等の実施状況を踏まえ、ふり返し、見直しを行うなどにより、充実・改善や更なる拡大・深化を図ることとしている。
- ・ なお、荒川下流TLは、防災行動項目を黒字（これまでも取り組んできた防災行動項目）、青字（引き続き検討が必要な防災行動項目）の 2 色に色分けし整理するとともに、市区をまたぐ広域的な避難に関する事項（足立区）及び局所的に堤防が低い箇所における水防活動に関する事項（北区）については、それぞれ、「いつ」、「誰が」を具体的に設定するための検討が引き続き必要となることから、別紙にて整理している。
- ・ また、「江東 5 区大規模水害対策協議会」（墨田区、江東区、足立区、葛飾区、江戸川区）より平成 28 年 8 月に示された「江東 5 区大規模水害避難等対応方針」を考慮して取りまとめるとともに、引き続き「江東 5 区広域避難推進協議会」において進められている広域避難等の検討内容と引き続き連携を図ることとしている。

●荒川下流TLの運用について

- ・ 荒川下流TLの運用とは、一つの水災害の進行シナリオに沿ったタイムラインにおける各レベル（及び目安の時刻）の設定と、それに対応する全体及び各参画機関の防災行動の考え方を共有化したうえで、現実の台風に対し、①日本への接近が見込まれる台風に対するタイムラインの適用とその伝達、②タイムライン上のレベル（及び目安の時刻）の設定とその伝達、③各参画機関による防災行動項目を実施するか否かの判断とその共有、とする。

時間(いつ)				何を				だれが (情報の発表又は行動の主体:◎ 情報を伝達される関係者又は行動の協力者:○)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
レベル	水位 (洪水予報等)	気象情報・予警報	目安の時刻	拡大試行版 T L N O	区分 【凡例】 ■黒字:これまでも取り組んできた防災行動項目 ■青字:引き続き検討が必要な防災行動項目(実施時期に幅のある防災行動項目は別紙参照)	防災行動項目 【凡例】 ■黒字:これまでも取り組んできた防災行動項目 ■青字:引き続き検討が必要な防災行動項目(実施時期に幅のある防災行動項目は別紙参照)	細目 【凡例】 ■黒字:これまでも取り組んできた防災行動項目 ■青字:引き続き検討が必要な防災行動項目(実施時期に幅のある防災行動項目は別紙参照)	東京管区気象台	荒川下流河川事務所	A 川口市	B 蕨市 戸田市	C 葛飾区 江戸川区 墨田区 江東区 足立区 (足立区)	板橋区 北区	D 千代田区 中央区 港区 文京区 台東区 荒川区	東京都総務局 建設局 河川部 総合防災部	埼玉県警備部 警視庁(オフザバー)	埼玉県警察本部 (オフザバー)	東京消防庁(オフザバー)	関係機関						東日本電信電話(株) 東京電力パワグリッド(株) 東京総支社	埼玉高速鉄道(株)	京成電鉄(株)	首都圏新都市鉄道(株)	東武鉄道(株)	東京地下鉄(株)	東日本旅客鉄道(株)	東京都交通局 総務部	東京国道事務所	福祉施設※ 福住民等	参考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	避難準備・高齢者等避難開始に関する防災行動	避難勧告に関する防災行動	避難指示(緊急)に関する防災行動																洪水予報、水防警報の発表・伝達に関する防災行動	荒川下流タイムライン(拡大試行版)は、平成19年9月台風第9号の降雨を想定最大規模に引き伸ばした降雨による水災害の発生を想定した1つのシナリオに基づいて、現時点までの検討結果を取りまとめたものである。 本タイムラインは荒川本川の破壊を想定し、中小河川の氾濫や内水氾濫は考慮していない。 実際の台風接近時には、台風、降雨、河川の状況等により、時間軸や災害外力が異なるため、各防災行動項目の実施に当たっては、その都度、台風、降雨、河川の状況等を踏まえ、各機関が責任を持って判断する。 今後、出水期の活用状況等を踏まえ、各機関それぞれが責任をもって充実・改善や拡大・深化を図っていく。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
レベル0	平常時			1	日常の維持管理	河川巡視(通常維持管理)	河川巡視	◎	◎			◎	◎	◎	◎	◎	◎																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															</

時間(いつ)			何を			
水位 (洪水予報等)	気象情報・予警報	目安の時刻	拡大試行版 T L N O	区分 【凡例】 ■黒字:これまでも取り組んできた防災行動項目 ■青字:引き続き検討が必要な防災行動項目(実施時期に幅のある防災行動項目は別紙参照)	防災行動項目 【凡例】 ■黒字:これまでも取り組んできた防災行動項目 ■青字:引き続き検討が必要な防災行動項目(実施時期に幅のある防災行動項目は別紙参照)	細目 【凡例】 ■黒字:これまでも取り組んできた防災行動項目 ■青字:引き続き検討が必要な防災行動項目(実施時期に幅のある防災行動項目は別紙参照)
水位並びに気象情報・予警報は、平成19年9月台風第9号の降雨を想定最大規模に引き伸ばした降雨を想定した上で設定したものです。			避難準備・高齢者等避難開始に関する防災行動 避難勧告に関する防災行動 避難指示(緊急)に関する防災行動 洪水予報、水警報の発表・伝達に関する防災行動 ・荒川下流タイムライン(拡大試行版)は、平成19年9月台風第9号の降雨を想定最大規模に引き伸ばした降雨による災害の発生を想定した1つのシナリオに基づいて、現時点までの検討結果を取りまとめたものである。 ・本タイムラインは荒川本川の破壊を想定し、中小河川の氾濫や内水氾濫は考慮していない。 ・実際の台風接近時には、台風、降雨、河川の状況等により、時間軸や災害外力が異なるため、各防災行動項目の実施に当たっては、その都度、台風、降雨、河川の状況等を踏まえ、各機関が責任を持って判断する。 ・今後、出水期の活用状況等を踏まえ、各機関それぞれが責任をもって充実・改善や拡大・深化を図っていく。			

だれが（情報の発表又は行動の主体：◎ 情報を伝達される関係者又は行動の協力者：○）																																				
東京管区気象台	荒川下流河川事務所	川口市	蕨市	戸田市	葛飾区	江戸川区	墨田区	江東区	足立区	（足立区）	板橋区	北区	千代田区	中央区	港区	文京区	台東区	荒川区	東京都総務局 総合防災部	東京都建設局 河川部	埼玉県 県土整備部	警視庁（オブザーバー）	埼玉県警察本部（オブザーバー）	東京消防庁（オブザーバー）	東京国道事務所	東京都交通局 総務部	東京地下鉄（株）	東日本旅客鉄道（株）	東武鉄道（株）	首都圏新都市鉄道（株）	京成電鉄（株）	埼玉高速鉄道（株）	東京電力パワーグリッド（株）東京総支社	東日本電信電話（株）	福祉施設※	住民等

レベル 1-1

荒川下流タイムライン(拡大試行版)

※福祉施設とは、東京都立高島特別支援学校、東京都立板橋特別支援学校、板橋区立高島平福祉園、板橋区立特別養護老人ホームいずみの苑を指す

[illegible]

荒川下流タイムライン(拡大試行版)

※福祉施設とは、東京都立高島特別支援学校、東京都立板橋特別支援学校、板橋区立高島平福祉園、板橋区立特別養護老人ホームいずみの苑を指す

時間(いつ)			何を		だれが (情報の発表又は行動の主体:◎ 情報を伝達される関係者又は行動の協力者:○)	
レベル	水位 (洪水予報等)	気象情報・予警報	目安の時刻	区分 【凡例】 ■黒字:これまでも取り組んできた防災行動項目 ■青字:引き続き検討が必要な防災行動項目(実施時期に幅のある防災行動項目は別紙参照)	防災行動項目 【凡例】 ■黒字:これまでも取り組んできた防災行動項目 ■青字:引き続き検討が必要な防災行動項目(実施時期に幅のある防災行動項目は別紙参照)	細目 【凡例】 ■黒字:これまでも取り組んできた防災行動項目 ■青字:引き続き検討が必要な防災行動項目(実施時期に幅のある防災行動項目は別紙参照)
	水位並びに気象情報・予警報は、平成19年9月台風第9号の降雨を想定最大規模に引き伸ばした降雨を想定した上で設定したものです。			●避難準備・高齢者等避難開始に関する防災行動 ●避難勧告に関する防災行動 ●避難指示(緊急)に関する防災行動 ●洪水予報、水防警報の発表・伝達に関する防災行動		
東京管区気象台						
荒川下流河川事務所						
A 蕨市						
B 戸田市						
C 葛飾区						
D 江戸川区						
墨田区						
江東区						
足立区						
(足立区)						
板橋区						
北区						
千代田区						
中央区						
港区						
文京区						
台東区						
荒川区						
東京都建設局 河川部						
東京都総務局 総合防災部						
埼玉県 国土整備部						
警視庁(オブザーバー)						
埼玉県警察本部(オブザーバー)						
東京消防庁(オブザーバー)						
東京都道事務所						
東京都交通局 総務部						
東日本旅客鉄道(株)						
東京地下鉄(株)						
東武鉄道(株)						
首都圏新都市鉄道(株)						
京成電鉄(株)						
埼玉高速鉄道(株)						
(株)東京総支社						
東日本電信電話(株)						
福祉施設※						
住民等						
大 雨・洪水注意報(埼玉)、強風注意報(東京)						
埼玉県・東京都気象情報(埼玉、東京)、強風注意報(埼玉)、強風・波浪注意報(東京)						
134 各種情報の収集・確認						
135 気象情報の発表、収集・確認						
136 気象情報の収集・確認						
137 流域全体の雨量観測所情報のHPリンク情報提供						
138 流域全体の雨量観測所情報の収集・確認						
139 流域全体の河川水位観測所情報のHPリンク情報提供						
140 流域全体の河川水位観測所情報の収集・確認						
141 大型台風が接近していることのアナウンス《大雨・洪水注意報(東京)に基づく》						
142 非常に強い勢力の台風が接近しているため避難を検討するよう呼びかけ(HP、twitter、メールマガジン等)						
143 土砂災害危険箇所付近の区民に対する、呼びかけ(チラシポスティング含む)						
144 区所管施設への情報提供						
145 災害対応人員の確認・手配						
146 常勤職員の参集準備の連絡《強風・波浪注意報(東京)に基づく》						
147 連絡体制《大雨・洪水注意報(東京)に基づく》						
148 災害即応本部立ち上げ検討《大雨・洪水注意報(東京)に基づく》						
149 水防本部の設置						
150 広域避難先の調整						
151 広域避難先への連絡(市区との調整)						
152 緊急避難建物開設の準備						
153 避難行動要支援者への対応						
154 避難行動要支援者への対応						
155 要配慮者施設へ浸水に対する準備を要請						
156 要配慮者施設へ浸水に対する準備を要請						
157 浸水への準備を要請						
158 止水板、土のう等止水・防水資機材等の準備《大雨・洪水注意報(東京)に基づく》						
159 止水板、土のう等止水・防水資機材等の準備《大雨・洪水注意報(東京)に基づく》						
160 災害対策用資機材、復旧用資機材の準備《大雨・洪水注意報(東京)に基づく》						
161 災害対策用資機材、復旧用資機材の準備《大雨・洪水注意報(東京)に基づく》						
162 施設・危険箇所の点検・対応						
163 危険箇所の確認						
164 急傾斜地、アンダーパスなど危険箇所の確認						
165 施設職員の参集体制の確保(参集所要時間の事前把握を含む)(通所・入所施設)						
166 施設職員への参集連絡(通所・入所施設)						
167 区による近隣施設のバスの確保・手配(通所施設)						
168 区によるバス会社からの移送用バスの確保・手配(通所施設)						
169 区による福祉バス・タクシーの確保・手配(入所施設)						
170 区による要援護者リストの活用と避難用バスの手配						
171 避難支援者への情報伝達依頼						
区及び民生委員・住民防災組織による避難支援者への情報伝達依頼						
移送経路確認のための警察署との調整(通所・入所施設)						
移送経路確認のための道路管理者との調整(通所・入所施設)						
移送時間の確認(通所・入所施設)						
移送時の付添い要員の確保(通所・入所施設)						
福祉避難所の受入れ先確保(通所・入所施設)						
区立福祉施設への受入れ先確保(入所施設)						
施設独自の受入れ先確保(入所施設)						
区による災害拠点病院の空ベッド確認(入所施設)						
公共交通機関の運転規制						
地上区間において規定値を超えた場合運転規制を実施《強風注意報(東京)に基づく》						

荒川下流タイムライン(拡大試行版)

※福祉施設とは、東京都立高島特別支援学校、東京都立板橋特別支援学校、板橋区立高島平福祉園、板橋区立特別養護老人ホームいずみの苑を指す

[illegible]

※福祉施設とは、東京都立高島特別支援学校、東京都立板橋特別支援学校、板橋区立高島平福祉園、板橋区立特別養護老人ホームいずみの苑を指す

7

荒川下流タイムライン(拡大試行版)

※福祉施設とは、東京都立高島特別支援学校、東京都立板橋特別支援学校、板橋区立高島平福祉園、板橋区立特別養護老人ホームいずみの苑を指す

[illegible]

荒川下流タイムライン(拡大試行版)

※福祉施設とは、東京都立高島特別支援学校、東京都立板橋特別支援学校、板橋区立高島平福祉園、板橋区立特別養護老人ホームいずみの苑を指す

[illegible]

[illegible]

荒川下流タイムライン(拡大試行版)

※福祉施設とは、東京都立高島特別支援学校、東京都立板橋特別支援学校、板橋区立高島平福祉園、板橋区立特別養護老人ホームいずみの苑を指す

[illegible]

時間(いつ)			何を				
水位 (洪水 予報 等)	気象 情報・ 予警 報	目安の 時刻	拡大 試行 版 T L N O	区分 【凡例】 ■黒字:これまでも取り組んできた防災行動項目 ■青字:引き続き検討が必要な防災行動項目(実施時期に幅のある防災行動項目は別紙参照)	防災行動項目 【凡例】 ■黒字:これまでも取り組んできた防災行動項目 ■青字:引き続き検討が必要な防災行動項目(実施時期に幅のある防災行動項目は別紙参照)	細目 【凡例】 ■黒字:これまでも取り組んできた防災行動項目 ■青字:引き続き検討が必要な防災行動項目(実施時期に幅のある防災行動項目は別紙参照)	
水位並びに気象情報・予警報は、平成19年9月台風第9号の降雨を想定最大規模に引き伸ばした降雨を想定した上で設定したものです。			避難準備・高齢者等避難開始に関する防災行動 避難勧告に関する防災行動 避難指示(緊急)に関する防災行動 洪水予報、水防警報の発表・伝達に関する防災行動			・荒川下流タイムライン(拡大試行版)は、平成19年9月台風第9号の降雨を想定最大規模に引き伸ばした降雨による水災害の発生を想定した1つのシナリオに基づいて、現時点までの検討結果を取りまとめたものである。 ・本タイムラインは荒川本川の破堤を想定し、中小河川の氾濫や内水氾濫は考慮していない。 ・実際の台風接近時には、台風、降雨、河川の状況等により、時間軸や災害外力が異なるため、各防災行動項目の実施に当たっては、その都度、台風、降雨、河川の状況等を踏まえ、各機関が責任を持って判断する。 ・今後、出水期の活用状況等を踏まえ、各機関それぞれが責任をもって充実・改善や拡大・深化を図っていく。	

だれが（情報の発表又は行動の主体：◎ 情報を伝達される関係者又は行動の協力者：○）																										
東京管区気象台	荒川下流河川事務所	川口市	A		B		C		D		東京都建設局 河川部	埼玉県警察本部 （オプザバー）	警視庁（オプザバー）	埼玉県警警本部 （オプザバー）	東京消防庁（オプザバー）	東京国道事務所	東京都交通局 総務部	東日本旅客鉄道（株）	首都圏新都市鉄道（株）	京成電鉄（株）	埼玉高速鉄道（株）	東京電力パワーグリッド （株）東京総支社	東日本電信電話（株）	福祉施設※	住民等	参考
			蕨市	戸田市	葛飾区	江戸川区	墨田区	江東区	足立区	板橋区																

レベル 2

荒川下流タイムライン(拡大試行版)

※福祉施設とは、東京都立高島特別支援学校、東京都立板橋特別支援学校、板橋区立高島平福祉園、板橋区立特別養護老人ホームいずみの苑を指す

[illegible]

荒川下流タイムライン(拡大試行版)

[illegible]

荒川下流タイムライン(拡大試行版)

※福祉施設とは、東京都立高島特別支援学校、東京都立板橋特別支援学校、板橋区立高島平福祉園、板橋区立特別養護老人ホームいずみの苑を指す

[illegible]

荒川下流タイムライン(拡大試行版)

※福祉施設とは、東京都立高島特別支援学校、東京都立板橋特別支援学校、板橋区立高島平福祉園、板橋区立特別養護老人ホームいずみの苑を指す

時間(いつ)			何を		だれが (情報の発表又は行動の主体:◎ 情報を伝達される関係者又は行動の協力者:○)	
レベル	水位 (洪水 予報 等)	気象 情報・ 予警 報	目安の 時刻	区分 【凡例】 ■黒字:これまでも取り組んできた防災 行動項目 ■青字:引き続き検討が必要な防災行 動項目(実施時期に幅のある防災行動 項目は別紙参照)	防災行動項目 【凡例】 ■黒字:これまでも取り組んできた防災行動項目 ■青字:引き続き検討が必要な防災行動項目(実施時期に幅のある防災行動項目は別紙参照)	細目 【凡例】 ■黒字:これまでも取り組んできた防災行動項目 ■青字:引き続き検討が必要な防災行動項目(実施時期に幅のある防災行動項目は別紙参照)
	水位並びに気象情報・予警報は、平成19年9月台風第9号の降雨を想定最大規模に引き伸ばした降雨を想定した上で設定したものです。			:避難準備・高齢者等避難開始に関する防災行動 :避難勧告に関する防災行動 :避難指示(緊急)に関する防災行動 :洪水予報、水防情報の発表・伝達に関する防災行動		
・荒川下流タイムライン(拡大試行版)は、平成19年9月台風第9号の降雨を想定最大規模に引き伸ばした降雨による水災害の発生を想定した1つのシナリオに基づいて、現時点までの検討結果を取りまとめたものである。 ・本タイムラインは荒川本川の破壊を想定し、中小河川の氾濫や内水氾濫は考慮していない。 ・実際の台風接近時には、台風、降雨、河川の状況等により、時間軸や災害外力が異なるため、各防災行動項目の実施に当たっては、その都度、台風、降雨、河川の状況等を踏まえ、各機関が責任を持って判断する。 ・今後、出水期の活用状況等を踏まえ、各機関それぞれが責任をもって充実・改善や拡大・深化を図っていく。						
レベル3	はん 濫 危 険 情 報 (治水橋)		-1H	695	荒川下流TL運用	荒川下流TLの時刻と対応状況の共有
				696	荒川下流TL運用	荒川下流TLの時刻と対応状況の共有
				697	各種情報の収集・確認	流域全体の水文(雨量・河川水位)観測所情報のHP情報提供・収集・確認
				698	各種情報の提供	住民等への情報提供
				699	洪水予報の伝達	洪水予報(はん濫危険情報/治水橋)の伝達
				700	体制の構築・確認	災害対応人員の確認・手配
				701	ホットライン	ホットラインによる連絡
				702	ホットライン	ホットラインによる状況判断
				703	避難情報の発表・伝達	避難指示(緊急)の発表・伝達
				704	避難情報の発表・伝達	避難勧告又は指示(緊急)の発表・伝達
				705	避難情報の発表・伝達	避難準備・高齢者等避難開始の発表・伝達
				706	避難情報の発表・伝達	避難指示(緊急)発表の検討
				707	住民の避難対策	高台避難の呼びかけ(HP、メールマガジン、エリアメール、テレビ、ラジオ、twitter、防災行政無線、青パト等)
				708	避難の開始	鉄道駅社員の避難開始
				709	避難施設の開設・運営	自主避難所の運営
				710	避難施設の開設・運営	緊急避難建物の開設
				711	避難状況の把握	災害時地域貢献建築物の受入調整
				712	避難状況の把握	避難状況の把握
				713	避難行動要支援者への対応	避難を呼びかけ(高台または垂直)
				714	区所管施設等への対応	介護保険施設に対し垂直避難を呼びかけ
				715	施設・危険箇所等の点検・対応	避難を呼びかけ
				716	施設・危険箇所等の点検・対応	高台へ避難を呼びかけ

荒川下流タイムライン(拡大試行版)

※福祉施設とは、東京都立高島特別支援学校、東京都立板橋特別支援学校、板橋区立高島平福祉園、板橋区立特別養護老人ホームいずみの苑を指す

[illegible]

荒川下流タイムライン(拡大試行版)

※福祉施設とは、東京都立高島特別支援学校、東京都立板橋特別支援学校、板橋区立高島平福祉園、板橋区立特別養護老人ホームいずみの苑を指す

[illegible]

レ ベ ル	時間(いつ)			拡大 試 行 版 T L N O	何を		
	水位 (洪水予 報等)	気象 情報・ 予警 報	目安の 時刻		区分 【凡例】 ■黒字:これまでも取り組んできた防災 行動項目 ■青字:引き続き検討が必要な防災行 動項目(実施時期に幅のある防災行動 項目は別紙参照)	防災行動項目 【凡例】 ■黒字:これまでも取り組んできた 防災行動項目 ■青字:引き続き検討が必要な 防災行動項目(実施時期に幅 のある防災行動項目は別紙参照)	細目 【凡例】 ■黒字:これまでも取り組んできた防災行動項目 ■青字:引き続き検討が必要な防災行動項目(実施時期に幅のある防災行動項目は別紙参照)
	水位並びに気象情報・予警報は、平成19年9月台風第9号の降雨を想定最大規模に引き伸ばした降雨を想定した上で設定したものです。				■避難準備・高齢者等避難開始に関する防災行動 ■避難勧告に関する防災行動 ■避難指示(緊急)に関する防災行動 ■洪水予報、水防警報の発表・伝達に関する防災行動	■荒川下流タイムライン(拡大試行版)は、平成19年9月台風第9号の降雨を想定最大規模に引き伸ばした降雨による水災害の発生を想定した1つのシナリオに基づいて、現時点までの検討結果を取りまとめたものである。 ■本タイムラインは荒川本川の破堤を想定し、中小河川の氾濫や内水氾濫は考慮していない。 ■実際の台風接近時には、台風、降雨、河川の状況等により、時間軸や災害外力が異なるため、各防災行動項目の実施に当たっては、その都度、台風、降雨、河川の状況等を踏まえ、各機関が責任を持って判断する。 ■今後、出水期の活用状況等を踏まえ、各機関それぞれが責任をもって充実・改善や拡大・深化を図っていく。	

だれが（情報の発表又は行動の主体：◎ 情報を伝達される関係者又は行動の協力者：○）																											
東京管区気象台	荒川下流河川事務所	A		B		C		D			東京都建設局 河川部 総務局 総合防災部	埼玉県警察本部 （オフザバー）	警視庁（オフザバー）	埼玉県 県土整備部	東京都 消防局（オフザバー）	関係機関				福祉施設※	住民等						
		蕨市	戸田市	葛飾区	江戸川区	墨田区	江東区	足立区	（足立区）	板橋区						北区	千代田区	中央区	港区			文京区	台東区	荒川区	東京消防庁（オフザバー）	東京地下鉄（株）	東武鉄道（株）

レベル5（氾濫発生後以降）

時間(いつ)				何を				だれが (情報の発表又は行動の主体:◎ 情報を伝達される関係者又は行動の協力者:○)																											
レベル	水位 (洪水予報等)	気象情報・予警報	目安の時刻	拡大試行版 T L N O	区分 【凡例】 ■黒字:これまでも取り組んできた防災行動項目 ■青字:引き続き検討が必要な防災行動項目(実施時期に幅のある防災行動項目は別紙参照)	防災行動項目 【凡例】 ■黒字:これまでも取り組んできた防災行動項目 ■青字:引き続き検討が必要な防災行動項目(実施時期に幅のある防災行動項目は別紙参照)	細目 【凡例】 ■黒字:これまでも取り組んできた防災行動項目 ■青字:引き続き検討が必要な防災行動項目(実施時期に幅のある防災行動項目は別紙参照)	東京管区気象台	荒川下流河川事務所	A 川口市	B 蕨市 戸田市	C 葛飾区 江戸川区 墨田区 江東区 足立区 (足立区) 板橋区 北区	D 千代田区 中央区 港区 文京区 台東区 荒川区	東京都総務局 建設局 河川部 総合防災部	埼玉県警 警視庁(オフザバー) 埼玉県警本部(オフザバー)	東京消防庁(オフザバー)	関係機関										福祉施設※ 住民等								
	水位並びに気象情報・予警報は、平成19年9月台風第9号の降雨を想定最大規模に引き伸ばした降雨を想定した上で設定したものです。	避難準備・高齢者等避難開始に関する防災行動 避難勧告に関する防災行動 避難指示(緊急)に関する防災行動 洪水予報、水防警報の発表・伝達に関する防災行動	荒川下流タイムライン(拡大試行版)は、平成19年9月台風第9号の降雨を想定最大規模に引き伸ばした降雨による水災害の発生を想定した1つのシナリオに基づいて、現時点までの検討結果を取りまとめたものである。 本タイムラインは荒川本川の破堤を想定し、中小河川の氾濫や内水氾濫は考慮していない。 実際の台風接近時には、台風、降雨、河川の状況等により、時間軸や災害外力が異なるため、各防災行動項目の実施に当たっては、その都度、台風、降雨、河川の状況等を踏まえ、各機関が責任を持って判断する。 今後、出水期の活用状況等を踏まえ、各機関それぞれが責任をもって充実・改善や拡大・深化を図っていく。		東日本電信電話(株) 東京電力パワーステアリング(株) (株)東京総支社 埼玉高速鉄道(株) 京成電鉄(株) 首都圏新都市鉄道(株) 東武鉄道(株) 東京地下鉄(株) 東日本旅客鉄道(株) 東京都交通局 総務部 東京国道事務所																														
レベル4 (氾濫発生直前)	荒川下流で破堤はん濫が発生		XH	849	氾濫発生に伴う対策	記者発表の実施	記者発表の実施	◎																											
				850		広域支援・連携の要請	自衛隊派遣要請・受け入れ			◎		◎◎◎◎◎◎◎◎								◎◎	◎◎														
				851			他地方公共団体応援要請			◎		◎◎◎◎◎◎◎◎									◎◎	◎◎													
				852			災害救助法適用申請					◎◎◎◎◎◎◎◎																							
				853			テックフォース派遣依頼・派遣・受け入れ	◎																											
				854		外水氾濫に伴う道路通行止め措置	破堤箇所・浸水区域の情報把握	◎		◎		◎◎◎◎◎◎◎◎										◎◎	◎◎												
				855			道路通行止めが必要となった場合の情報共有	○				◎◎◎◎◎◎◎◎										◎◎	◎◎												
				856			道路通行止めの開始					◎																							
				857		破堤後の道路交通状況の把握	通行止めや交通規制情報の把握(応急対策・復旧方針検討のため)	○		◎		◎◎◎◎◎◎◎◎										◎◎	◎◎												
				858		対策工法の検討	対策工法の検討	◎																											
859	電力供給・停電の把握	停電情報・エリア・復旧見込みの共有と把握																																	
860		電力供給継続努力と停電範囲最少化の対策																																	
861		安全確保のための電力供給停止																																	
862		重要機関への優先電力供給																																	
863		停電情報・エリア・復旧見込みの共有と把握																																	
864	交通規制等	状況に応じた交通規制の実施及び交通規制情報の共有																																	
865	今後の運行状況に関する情報の伝達・収集	今後の運行状況に関する情報の伝達・収集																																	
レベル5 (氾濫発生後以降)	破堤はん濫による浸水域の拡大		(X1H)	866	被害の予測	今後のはん濫予測の検討・伝達	今後のはん濫予測の検討・伝達	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					
				867	氾濫拡大に対する対策	被害情報の伝達・収集	被害情報の伝達・収集		◎		◎																								
				868		応急・復旧対策の検討	記者発表の実施		◎																										
				869			テックフォース活動の実施		◎																										
				870			対策工法検討		◎																										
				871			排水対策の検討		◎																										
				872			排水ポンプ車の手配	◎																											
				873			水に弱い電気設備等の保全																												
				874			生活物資の調達、救援物資の調達・配布			◎		◎◎◎◎◎◎◎◎												◎											
				875		被災状況の確認	ヘリによる被災状況の確認		◎																										
				876	各種情報の収集・確認	被害状況の確認	浸水等の被害状況の情報収集・確認																◎												
				877	各種情報の提供	住民等への情報提供	避難方法・手段の案内																												
				878	体制の構築・確認	災害対応人員の確認・手配	参集状況の確認																												
				879		実動機関と連絡調整	配置状況の確認																	◎◎											
				880			自衛隊、警察、消防へ救助要請、救助要請情報の提供																	◎◎											
				881			協力機関との情報共有																	◎◎											
				882	住民の避難対策	避難情報の発表・伝達	避難勧告の発表・伝達(東部地域)	○			◎												○												
				883		避難の呼びかけ	逃げ遅れ避難者に対し、垂直避難の呼びかけ(HP、メールマガジン、エリアメール、テレビ、ラジオ、twitter、防災行政無線、青バト等)(継続)																	○											
				884		避難施設の開設・運営	自主避難所の運営																		◎										
				885			緊急避難建物の開設																		◎										
				886			災害時地域貢献建築物の受入調整																			◎									
				887			避難状況の把握																		◎◎										
				888		避難行動要支援者への対応	避難行動要支援者の避難呼びかけ	垂直避難を呼びかけ																	◎◎										
				889			介護保険施設に対し垂直避難を呼びかけ																		◎◎										
				890	区所管施設等への対応	区所管施設等への対応	垂直避難を呼びかけ																	◎◎											
				891	施設・危険箇所の点検・対応	急傾斜地への対応	高台へ避難を呼びかけ																	◎											

荒川下流タイムライン（拡大試行版）

【市区をまたぐ広域的な避難】別紙

- ①地域への訪問者を減らす対策実施（概ね 7 2 ～ 2 4 時間前）
 - ・ 来訪予定者への不要・不急の外出を控えるよう呼びかけ
 - ・ 通過予定者への不要・不急の外出を控えるよう呼びかけ
 - ・ 駅等での広報及び情報提供
 - ・ 商業施設・駅構内売店等・地下街の営業中止の調整
 - ・ 河川区域への立入禁止の呼びかけ（船舶関係者含む） 等
- ②地域外への避難実施（概ね 4 8 ～ 1 4 時間前）
 - ・ 広域避難の呼びかけ
 - ・ 交通機関へ避難旅客輸送の要請
 - ・ 広域避難に関する運行の調整
 - ・ 広域避難元と広域避難先の自治体間での調整
 - ・ 広域避難先の避難所開設
 - ・ 広域避難者の受入れ開始、状況把握 等
- ③鉄道の運行停止に係る手配・実施（概ね 2 4 ～ 6 時間前）
 - ・ 運行停止に向けた準備開始
 - ・ 地下鉄と地上鉄道等の運行継続及び停止に関する連携
 - ・ 駅構内商業施設・地下街利用者への避難場所の広報や避難誘導
 - ・ 気象情報、河川情報、避難に関する情報等を踏まえ、運行停止
 - ・ 浸水想定区間（地上・地下）からの車両の退避 等
- ④命を守る避難行動（概ね 8 ～ 2 時間前）
 - ・ 地下街・駅構内の残留者がいないことの確認
 - ・ 地下街・駅等の閉鎖・施錠、止水措置の完了
 - ・ 浸水想定区域内の交通機関職員の避難
 - ・ 浸水想定区域内の住民等への垂直避難の伝達 等

（※青字：引き続き検討が必要な防災行動項目）

荒川下流タイムライン（拡大試行版）

【局地的に堤防が低い箇所の水防活動】別紙

- ①局所的に堤防が低い箇所の水防活動実施のための協議（概ね 7 2 ～ 4 2 時間前）
 - ・ 局所的に堤防が低い箇所における水防活動を実施する可能性がある旨を通知
 - ・ 局所的に堤防が低い箇所の水防活動実施のための協議及び判断 等
- ②水防活動実施のための準備（概ね 6 0 ～ 3 6 時間前）
 - ・ 協定業者へ人員、資機材の確認
 - ・ 協定業者へ人員、資機材の手配
 - ・ 協定業者へ人員、資機材の現地配備
 - ・ 作業ヤードの確保、動態観測の開始 等
- ③鉄道の運行停止に係る手配・実施（概ね 5 4 ～ 8 時間前）
 - ・ 鉄道利用者、関係機関へ運行を停止する可能性についての広報
 - ・ 振替輸送等の手配
 - ・ 事態の切迫性が社会的に共有された上で、運行停止
 - ・ 軌道内の通電停止等の安全確保措置の実施 等
- ④水防活動実施（概ね 4 8 ～ 2 時間前）
 - ・ 土のう、水のうの設置
 - ・ 動態観測の実施 等

（※青字：引き続き検討が必要な防災行動項目）



荒川下流タイムライン(拡大試行版)の運用について

荒川下流タイムライン(拡大試行版)の運用について

- ・ 荒川下流タイムライン(拡大試行版)の運用は、以下の①から③とする。
 - ①日本への接近が見込まれる台風に対するタイムラインの適用とその伝達
 - ②タイムライン上のレベル(及び目安の時刻)の設定とその伝達
 - ③各参画機関による防災行動項目を実施するか否かの判断とその共有

①. タイムラインの適用について

- ・ 日本への接近が見込まれる台風を確認後、東京管区气象台と荒川下流河川事務所が協議し、荒川下流タイムライン(拡大試行版)を適用するか否かを決定し、適用の有無、適用開始時のタイムライン上のレベル(及び目安の時刻)等を参画機関にメールにて伝達する。

②. タイムライン上のレベル(及び目安の時刻)の設定について

- ・ 台風の位置、降雨の状況、水位の状況等から、東京管区气象台と荒川下流河川事務所が協議し、荒川下流タイムライン(拡大試行版)に照らしてどのレベルにあたるかを検討し、タイムライン上のレベル(及び目安の時刻)を設定し、参画機関にメールにて伝達する。

③. 防災行動項目を実施するか否かの判断について

- ・ 各防災行動項目を実施するか否かの判断は、その都度、台風、降雨、河川の状況等を踏まえ、各参画機関が責任を持って判断する。
- ・ 各参画機関は、防災行動項目の実施状況(取り組んだこと、見送ったこと)を共有する。
 - 各参加機関の運用結果等を踏まえ、後日、ふり返り、見直しを行うこと等により、荒川下流タイムライン(拡大試行版)の見直し、充実・改善や更なる拡大・深化を図ることとしている

参画機関に提供される情報について

- ・ 東京管区气象台の防災行動項目の一つである「接近する台風の予報及び荒川下流域への影響等の情報提供」や荒川下流河川事務所の防災行動項目の一つである「水位予測・河川管理施設の稼働状況等の情報伝達」は、参画機関に共有される情報である。
- ・ 参画機関は、共有される情報の性格を理解し、防災行動項目を実施するか否かについての自らの判断に役立てるとともに、自らの防災行動項目の実施状況を参画機関の間で共有する。

荒川下流域を対象としたタイムライン（事前防災行動計画）
専門部会 名簿

東京都 総務局 総合防災部 防災対策課
東京都 建設局 河川部 計画課
東京都 建設局 河川部 防災課
東京都 交通局 総務部 安全対策推進課
埼玉県 県土整備部 河川砂防課

千代田区 災害対策・危機管理課
中央区 総務部危機管理課
中央区 環境土木部 環境政策課
港区 防災課
文京区 防災課
台東区 危機・災害対策課
台東区 道路管理課
墨田区 都市計画部危機管理担当 防災課
墨田区 都市整備部 都市整備課
江東区 河川公園課
江東区 防災課
北区 危機管理室
北区 土木部
荒川区 防災課
板橋区 危機管理室
板橋区 土木部
足立区 危機管理部
足立区 都市建設部
葛飾区 防災課
江戸川区 危機管理室
江戸川区 土木部
川口市 防災課
蕨市 安全安心推進課
戸田市 危機管理防災課
東京地下鉄株式会社 鉄道本部 安全・技術部
東日本旅客鉄道株式会社 東京支社 総務部
東日本旅客鉄道株式会社 大宮支社 総務部
東日本旅客鉄道株式会社 千葉支社 総務部
東武鉄道株式会社
京成電鉄株式会社
首都圏新都市鉄道株式会社
埼玉高速鉄道株式会社
東京電力パワーグリッド株式会社 東京総支社

東日本電信電話株式会社 東京事業部 設備部
東京都立高島特別支援学校
東京都立板橋特別支援学校
板橋区立高島平福祉園
板橋区立特別養護老人ホームいずみの苑
内閣府（防災担当）
国土交通省 気象庁 東京管区气象台
国土交通省 気象庁 東京管区气象台 熊谷地方气象台
国土交通省 関東地方整備局 東京国道事務所
国土交通省 関東地方整備局 荒川下流河川事務所

【アドバイザー】
京都大学経営管理大学院 客員教授 関克己

環境防災総合政策研究機構環境・防災研究所 副所長
東京大学大学院情報学環 総合防災情報研究センター 客員教授 松尾一郎

【オブザーバー】
警視庁 警備部
埼玉県警察本部 警備部 危機管理課
東京消防庁 警防部
関東運輸局 総務部 安全防災・危機管理課